

# 北陸新幹線 整備促進に関する決議(案)

これまでの我が国における経済の効率性のみを重視した太平洋側への重点投資は、人口と企業の過度の集中を招き、地域格差と国土構造の脆弱性をもたらした。

今後は、こうした構造を是正し、災害に強い国土づくりの観点から、太平洋側と日本海側が相互に支え合う仕組みを実現しなければならない。

北陸新幹線は、複軸型の国土構造の核となる重要な路線であり、災害対応はもとより、経済成長の実現の観点から、国土強靱化を図る国家プロジェクトとして、優先して整備すべきである。

以上のことから、次の事項の実現を強く求める。

## 記

- 1 工期を短縮して、敦賀までの1年でも早い完成・開業を実現すること
- 1 整備に必要な財源については、公共事業費の拡充や新規着工区間の貸付料の前倒し活用などにより、十分確保すること
- 1 敦賀以西については、整備計画どおり若狭ルートの実現に必要な調査を速やかに進め、早期に決定すること

以上、決議する。

平成25年6月15日

福井県北陸新幹線建設促進同盟会